

各位

令和2年8月24日
第一交通産業株式会社

【開催報告】大分大学のオンライン講義で当社創業者 黒土会長が講演

本日(8月24日)、大分大学100周年を記念し、同学経済学部同窓会「四極会(しはすかい)」が実施する講義「会社研究」の講師として、大分大学出身(当時大分高等商業学校)の当社代表取締役創業者会長 黒土始(98歳)が招かれました。

この講義「会社研究」は、大分大学経済学部の学生向けに地場企業のトップが毎回講師を務め、最終回(15回)の講師として同学出身の当社会長 黒土が「私の人生と経営哲学」をテーマに講演しました。

講義では、①私の人生 ②起業家と起業家精神 ③私が行っている事業 についてふれ、90分の講義には約200名の学生及び経済学部の同窓会が参加しました。



後半30分は学生からの質疑に答えました。

(Q:学生) 現場主義で特に大切にしていることは何ですか。

(A:黒土) まず基本から学び、人(お客様・従業員)を大切にすること。

(Q:学生) 98歳現役の秘訣は何ですか。

(A:黒土) 謙虚にしておごらず、追求心をもって行動する。

どんなに苦しい時でも解決への道が開けると信じています。

(Q:学生) 戦争や起業など多く経験されたと思いますが、今までで一番苦しかったこと、またその苦難をどのように乗り越えましたか。

(A:黒土) 大分高等商業学校(現大分大学経済学部)中退後、召集され兵役したが、幼少のころから信仰していた不動明王様への信仰心が心の支えとなった。

親でも友人でもいい、心の支えを持つことが人生において大切です。

■参加した学生からの感想

今まで当たり前の存在だった両親や先生などへの感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたい。また、友人を増やしコミュニケーションを図っていきたい。

(黒土会長の「女性は有能な方が多く、自宅でもできる職を身に付けるべきだ」という話を受け、) 在宅ワークの支援や制度を取り入れている企業が増えてきているので、自分もそういった制度を利用しながら、育児と仕事を両立していきたい。

■これから社会に出る母校の学生に向けて

両親、先生、目上の人に感謝し、人を大切にすることが大事である。

また、大変難しいことだが、信念を持ち、自分でよく考え行動すること。

大分に誇りを持ち、勉学に励み、これから世の中で活躍してほしいです。

迷ったときは手紙でも電話でもなんでもいいので、相談しにきてください。



以上